

平成29年3月14日

ごあいさつ

三木町立田中小学校
校長 白井 敬根

本年度は、コミュニティ・スクール11年目を迎えました。地域の方々や保護者の皆様からたくさんのあたたかいご支援やご協力をいただき、本当にありがとうございました。

この1年間に地域をあげての運動会はもちろんのこと、親子地域探訪の田中ウォーク、夏休みの親子体験活動のサマースクール、今年から全学年で行うようにしたサトウキビ栽培などの農業体験学習、田中フェスティバル、マラソン大会など数え切れない程の様々な活動をしてきました。また、学習サポーター、お話聞かせ隊、あいさつ隊の方々により、ミシン縫いの支援や生活科、総合学習の支援、読み聞かせや掲示ボランティア、交通安全の見守りやあいさつ運動など子ども達の充実した学びや環境を整えてくださいました。

1月28日の今年のありがとう集会では、いつものプログラムの上に5年生が地域や保護者の方との交流を通して学んだことの作文を朗読したり、リコーダー演奏をしたりして日頃の感謝の気持ちをお伝えしました。そして、参加された地域代表の方より「皆さんとの出会い、地域や保護者など大人との出会いは私にとって宝物。こんな機会を作ってくれてありがとう。」といううれしいお言葉もいただき、感動的なありがとう集会となりました。このようにコミュニティ・スクールの取り組みは、子どもたちの田中の地域を愛する心を育て、自己有用感や自己肯定感を育て、成長を促している実感しております。

平成29年度からは、特認校（町内の他の小学校からも田中小に登校できる制度）となり、英語活動やICT活用の取り組みなどをしていくと共に、これからもさらに学校と家庭と地域が話し合っ連携し、これまで積み上げてきたコミュニティ・スクールの活動をより精選し充実していきたいと考えています。

今後とも皆様のご支援・ご協力をいただきますよう心よりお願い申し上げます。



亀鶴会の方とおはぎ作り



田植え、稲刈り体験でいただいたもち米で、おはぎ作りを行いました。亀鶴会の方々にコツを教えて頂きながら楽しんで活動できた。出来上がったおはぎはみんなで楽しくいただきました。

農業指導の植田さん、亀鶴会のみなさん、ありがとうございました。

ありがとうパーティー

3月2日(木)、6年生はお世話になった方々をお招きして、ありがとうパーティーを開きました。6年生が作ったロールパンサンドとカナッペを食べながら、楽しい時間を過ごしていただきました。

また「人生の先輩から学ぼう」の活動では、お世話になった方々から貴重なお話をいただき、生き方に大切なキーワードをたくさん見つけることができました。4月から始まる新生活の励みとなったようでした。

竹内さん、阿野さん、福家先生、大嶋さん、多田葉子さん、多田繁子さん、お世話になったみなさん、ありがとうございました。



今年1年間の学習サポーターのみなさんの活動

今年度も田中小学校の子どもたちのために、たくさんの方々が学習活動に関わって下さいました。学習サポーターの方の他に、英語活動、あいさつ隊、読み聞かせ、図書ボランティア、掲示ボランティア、農業活動等でコミュニティ・スクールの活動に参加して下さいました。また来年も「地域と共にある学校」を目指して、多くの皆様のご協力をよろしくお願い致します。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
生活科	20	15					35
田中っ子学習			42	45	9	9	105
家庭科					3	5	8
理科							
体育					5		5
合計	20	15	42	45	17	14	153

第4回学校運営協議会

2月15日 16:00~

議事内容

(1) 報告①児童会から報告

田中ウォーク…3年間地域を探検して、地域を深く知ることができた。

サマースクール…うどんづくりやパンづくり、茶道などもしてみたい。

釣りやサイクリング、テニスなどのスポーツ体験、

以前していた七宝焼きをしてみたい。

農業体験…亀鶴会の方が手伝って下さり、嬉しかった。

ズイナやニンジンなども育ててみたい。

田中フェスティバル…バザーを私たちでやってみたい。

野菜の販売は、5・6年生だけでなく3・4年生も手伝って欲しい。

報告②三部会の取り組み、学校評価結果

(2) 協議(意見)

- ・児童は豊かな体験活動ができていて、その裏側でその活動を支えてくれている保護者や地域の方々がいるということをお忘れしないで欲しい。
- ・学校がどのような取り組みをしているか、生き生きと子どもたちが活動している姿を地域に伝えていく広報活動が大切だと思う。
- ・三部会は、各5回を次年度は4回にする。



三部会

2月24日 19:00~

【確かな学力部会】

○今年度の成果と課題

- ・にこにこ学習・・・親子の交流の機会になっている。
- ・家族音読・・・中学年・高学年になると子どもと親と交互で読み合うのは難しい。
- ・自主勉強・・・良い習慣がついてきている。

○学校評価アンケートを受けて

・短作文・・・書く力を伸ばすために続けていきたい。

・「すてきの木」(家族や先生からの本人へのメッセージカード)の取り組み・・・子どもたちも楽しみにしているので、続けていきたい。

【健やかな体部会】

○学校評価アンケートを受けて

・冬休みの親子料理・・・食の体験(行事食を家族で食べたなど)の日記に変える。

○マラソン大会アンケートを受けて

・マラソン大会・・・大人がもっと参加できるように検討する。地域の人への広報を考える。

走った後と閉会式の間の時間で、楽しく柔軟体操をしたり、児童が感想を言ったりして、賞状を準備する時間を確保する。

表彰の時、一言感想を発表することにする。

【豊かな心部会】

○学校評価アンケートを受けて

・農業体験・・・土曜スクールから全児童対象での活動になり、全員が体験できるようになって良かった。亀鶴会の方が草抜きに参加して下さい、大変助かった。

○あいさつ運動アンケートを受けて

・あいさつ隊の方が始業日から立って下さる。下校時にも見守っていただけるとありがたい。

○次年度の計画

・来年度の田中ウォーク…緑の少年団活動を活発にするという目的もあり、公淵公園を利用した親子活動を行う。

